

## 第1回津別町議会臨時会『行政報告』

本日ここに第1回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚く御礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、12月定例会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、誠に残念な報告ではありますが、去る12月12日、津別町自治功労者 新鞍 正美 様のご逝去されました。更に1月4日には津別町自治功労者 浅井 隆義 様のご逝去されました。お二方は、永きにわたり統計調査員を務められ、町政の発展に多大なご貢献をいただきました。

生前中の数々のご功績に対し、衷心より敬意と感謝を申し上げますとともに、安らかなご冥福をお祈り申し上げます次第であります。

次に、北海道大学の課外活動団体「HALCC（ハルク）」による成果報告会についてであります。12月16日、町民会館で行われました。

今年度の高大連携事業では、町勢要覧をもとに高校生が考える「理想の津別町」をテーマに、大学生たちのアドバイスを受けながら、具体的な解決策や振興策の提言をまとめ上げました。当日は高校2

年生18名から発表があり、中には「自身が事業実施に関わります」との発言もあり、明るい未来を感じさせる充実した報告会となりました。

HALCCからは「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」において北海道経済産業局長賞を受賞した「つべつギルド～世代間交流を促進するお悩み解決プラットフォーム～」が紹介され、大学生ならではの発想で、津別町民を巻き込んだ新たなまちおこしに期待するところです。

報告された提言につきましては、今後のまちづくりの参考にしつつ、本事業が人材育成や地方創生の直接的な効果のみならず、若い世代が地元や地方の課題を考える機会となっており、継続して取り組んで参る所存です。

次に、丸玉木材株式会社様からの寄附についてであります。本年も寄附の申し出があり、12月18日に会社を訪問し、これまでの丸玉木材森づくり基金の運用状況の報告を行いました。

改めて丸玉木材株式会社様に感謝の意を表しますとともに、今後とも「丸玉木材森づくり基金」の活用により、造林や除間伐などの森林整備事業に助成を行う愛林のまち緑資源を守る推進事業を継続し、豊かな森林の育成に一層努めて参る考えであります。

次に、令和6年能登半島地震被災地への支援についてであります  
が、1月1日、石川県能登地方を震源とする地震により、多くの家  
屋が倒壊し、多数の死傷者が報告され、断水や停電などライフライン  
への影響により、現在もなお多くの方が避難所での生活を余儀なく  
されています。また、この地震により甚大な被災を受けております  
石川県穴水町は、本町と同じく南アルプス市の姉妹都市でもあり、  
姉妹都市同士での交流についても考えていたところの被災であり、  
有効な支援方法について検討しているところです。

まずは、被災地への災害義援金受付箱を、役場庁舎と「グリーン  
マートつべつ」、「道の駅あいおい」にご協力いただき設置したとこ  
ろであり、町民の皆さまへ義援金の呼びかけを行って参ります。

なお、今議会におきまして、条例制定、補正予算の議案を提出い  
たしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い  
申し上げます。